

AXIS D4200-VE Network Strobe Speaker パワフルなオールインワンストロボ&スピーカー

ストロボライトとスピーカーを搭載した多目的オーディオ・ビジュアル信号デバイス。録音音声やライブ音声、アラーム音、ビジュアルコミュニケーション、またはこれらの組み合わせのカスタマイズが可能です。ゾーン管理、コンテンツのスケジュールと必要に応じた供給を可能にし、AXIS Audio Managerをサポートします。AXIS Audio Analyticsのサポートにより、音声を検知してアラートをトリガーすることができます。この屋外対応デバイスは、設置、設定、メンテナンスをコスト効率よく行うことができます。VAPIX、SIPS、MQTT、またはI/Oを通じて、数多くの統合の可能性があります。また、ヘルスチェックのスケジュールによってコストを削減できます。さらに、PoE Class 4で他のデバイスに電力を転送することもできます。

- > 複数のLEDカラーとカスタム音声
- > 双方向音声内蔵スピーカー
- > AXIS Audio Managerサポート
- > PoE出力による追加デバイスへの給電
- > IP66、NEMA 4XおよびIK09の各規格に準拠

**SIP**

AXIS D4200-VE Network Strobe Speaker

照明

LED照明

赤、緑、青、橙、白、ピンク、紫、青緑、黄
最大732 lm (PoE Class 4) / 190 lm (PoE Class 3)

音声ハードウェア

エンクロージャー

密閉エンクロージャーに3インチ同軸ダイナミック
コーンスピーカーを収容

最大音圧レベル

102 dB

周波数応答

365 Hz - 14 kHz

指向特性

140° 同軸

入出力

内蔵マイクロフォン (無効設定可)

内蔵スピーカー

外部マイクロフォン、ライン入力

内蔵マイクロフォンの仕様

20 Hz~20 kHz

アンプの説明

内蔵型7 WクラスDアンプ

デジタル信号処理

内蔵および事前設定済み

音声管理

AXIS Audio Manager Edge

内蔵機能:

- 最大200台のスピーカーを20のゾーンに分割できるゾーン管理。
 - 音楽およびライブ/事前録音されたアナウンスのコンテンツ管理。
 - コンテンツをいつ、どこで再生するかを決定するスケジューリング。
 - 緊急メッセージがスケジュールに割り込むようにするコンテンツの優先順位付け。
 - システムエラーのリモート検知のための健全性監視。
 - どの機能にどのユーザーがアクセスできるかを制御するユーザー管理。
- 詳細については、axis.com/products/axis-audio-manager-edge/supportのデータシートを参照してください

AXIS Audio Manager Pro

AXIS AudioManager Pro 4.8以降に対応
より大規模で高度なシステム向け。別売。仕様については、別紙のデータシートを参照してください。
仕様については、axis.com/products/axis-audio-manager-pro/supportのデータシートを参照してください

AXIS Audio Manager Center

AXIS Audio Manager Centerは、マルチサイトシステムのリモートアクセスと管理のためのクラウドサービスです。
仕様については、axis.com/products/axis-audio-manager-center/supportのデータシートを参照してください

音声ソフトウェア

ストリーミング

設定可能な二重：双方向 (全二重)

エコーキャンセル (半二重)

エンコーディング

AAC LC 8/16/32/48 kHz、G.711 PCM 8 kHz、G.726

ADPCM 8 kHz、Axis μ -law 16 kHz、WAV、

MP3、モノラル/ステレオ、64 kbps~320 kbps。

固定および可変ビットレート。

サンプリングレートは8 kHz~最大48 kHz。

Opus

システムインテグレーション

アプリケーションプログラミングインターフェース

VAPIX®、メタデータ、AXIS Camera Application Platform (ACAP) など、ソフトウェア統合のためのオープンAPI (仕様についてはaxis.com/developer-communityを参照)

ワンクリックによるクラウド接続

ビデオ管理システム

AXIS Camera Station Edge、AXIS Camera Station Pro、AXIS Camera Station 5、およびaxis.com/vmsで入手可能なAxisパートナー製ビデオ管理ソフトウェアに対応。

大量通知

Singlewire InformaCast®、Intrado Revolution、Lynx、Alertus

統合通信

検証済みの互換性:

SIPクライアント: 2N、Yealink、Cisco、Linnphone、Grandstream

PBX/SIPサーバー: Cisco Call Manager、Cisco BroadWorks、Avaya、Asterix、Grandstream

クラウドサービスプロバイダー: Webex、Zoom

SIP

サポートされているSIPの機能: セカンダリSIPサーバー、IPv6、SRTP、SIPS、SIP TLS、DTMF (RFC2976およびRFC2833)、NAT (ICE、STUN、TURN)

RFC 3261: INVITE、CANCEL、BYE、REGISTER、OPTIONS、INFO
DTMF (RFC 4733/RFC 2833)

イベント条件

音声: 音声クリップ再生、スピーカーテスト結果
呼び出し: DTMF、状態、状態変化
装置状態: 動作温度範囲を上回ったとき/下回ったとき/範囲内、ケーシング開放、IPアドレスブロック、IPアドレスの削除、ライブストリーム有効、ネットワーク接続断絶、新しいIPアドレス、リングパワー過電流保護、システムの準備完了、作動範囲内
デジタル音声信号ステータス
エッジストレージ: 録画中、ストレージの中断、ストレージの健全性に関する問題を検出
I/O: デジタル入力、手動トリガー、仮想入力
ライトとサイレン: ヘルスステータス
MQTT: クライアント接続、ステータス
スケジュールおよび繰り返し: スケジュール

イベントアクション

音声: 自動スピーカーテストを実行
音声クリップ: 再生、停止
コール: SIPコール
IOトグル
LED: ステータスの点滅
ライトとサイレン: 実行、停止、ヘルスチェックの実行
MQTT: 公開
通知: HTTP、HTTPS、TCP、電子メール
録音: 音声の録音
セキュリティ: 設定の消去
SNMPトラップ: 送信

機能モニタリング

スピーカーテスト (内蔵マイクロフォンによる検証)

分析機能

アプリケーション

同梱

AXIS Audio Analytics

サポート

AXIS Camera Application Platformに対応し、サードパーティ製アプリケーションをインストール可能 (axis.com/acapを参照)

AXIS Audio Analytics

機能: 適応音声検知、音声分類

音声分類: 悲鳴、叫び声、ガラスが割れる音、話し声

イベントメタデータ: 音声検知、分類

認証

製品のマーキング

UL/cUL、CE、KC、VCCI、RCM

サプライチェーン

TAA準拠

EMC

CISPR 32 Class A、CISPR 35、EN 55035、EN 55032 Class A、EN 50121-4、EN 50130-4、EN 61000-6-1、EN 61000-6-2

オーストラリア/ニュージーランド:

RCM AS/NZS CISPR 32 Class A

カナダ: ICES(A)/NMB(A)

日本: VCCI Class A

韓国: KS C 9835、KS C 9832 Class A

米国: FCC Part 15 Subpart B Class A

鉄道: IEC 62236-4

安全性

CAN/CSA C22.2 No. 62368-1 ed. 3、IEC/EN/UL 62368-1 ed. 3、IEC/EN 62471 risk group 1

環境

IEC 60068-2-1、IEC 60068-2-2、IEC 60068-2-6、IEC 60068-2-14、IEC 60068-2-27、IEC 60068-2-78、IEC/EN 60529 IP66、IEC/EN 62262 IK09、NEMA 250 Type 4X、MIL-STD-810H (Method 501.7、502.7、506.6、507.6)

ネットワーク

NIST SP500-267

サイバーセキュリティ

ETSI EN 303 645、BSI IT Security Label、FIPS 140

ネットワーク

ネットワークプロトコル

IPv4、IPv6 USGv6、ICMPv4/ICMPv6、HTTP、HTTPS¹、HTTP/2、TLS¹、QoS Layer 3 DiffServ、CIFS/SMB、SMTP、mDNS (Bonjour)、UPnP[®]、SNMP v1/v2c/v3 (MIB-II)、DNS/DNSv6、DDNS、NTP、PTP、NTS、RTSP、RTP、SRTP/RTSPS、TCP、UDP、IGMPv1/v2/v3、RTCP、ICMP、DHCPv4/v6、ARP、SSH、LLDP、CDP、MQTT v3.1.1、Secure syslog (RFC 3164/5424、UDP/TCP/TLS)、ローカルリンクアドレス (設定不要)

1. この製品には、OpenSSL Toolkitで使用するためにOpenSSL Project (openssl.org) によって開発されたソフトウェアとEric Young (eyay@cryptosoft.com) によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。

サイバーセキュリティ

エッジセキュリティ

ソフトウェア: 署名付きOS、総当たり攻撃による遅延からの保護、ダイジェスト認証、OAuth 2.0 RFC6749 クライアントクレデンシャルフロー/OpenID認証コードフローによるADFSアカウント一元管理、パスワード保護、Axis暗号モジュール (FIPS 140-2レベル1)
ハードウェア: Axis Edge Vaultサイバーセキュリティプラットフォーム
安全なキーストア: セキュアエレメント (CC EAL6+、FIPS 140-3 レベル3)、システムオンチップセキュリティ (TEE)
AxisデバイスID、セキュアブート、暗号化ファイルシステム (AES-XTS-Plain64 256bit)

ネットワークセキュリティ

IEEE 802.1X (EAP-TLS、PEAP-MSCHAPv2)²、IEEE 802.1AR、HTTPS/HSTS²、TLS v1.2/v1.3²、Network Time Security (NTS)、X.509証明書PKI、ホストベースのファイアウォール

文書化

AXIS OSハードニングガイド
Axis脆弱性管理ポリシー
Axisセキュリティ開発モデル
AXIS OSソフトウェア部品表 (SBOM)
ドキュメントをダウンロードするには、axis.com/support/cybersecurity/resourcesにアクセスしてください。
Axisのサイバーセキュリティのサポートの詳細については、axis.com/cybersecurityにアクセスしてください。

システムオンチップ (SoC)

モデル

i.MX 8M Nano

メモリー

RAM 1 GB、フラッシュ1 GB

概要

ケーシング

IP66、NEMA 4XおよびIK09の各規格に準拠
アルミニウム/プラスチック製ケース
カラー: 白 NCS S 1002-B

取付

ジャンクションボックス穴付き (ダブルギヤング、シングルギヤング、4インチ四角形、ジャンクションボックス、4インチ八角形)、壁面または天井用取り付けブラケット
3/4インチ (M25) コンジット穴 (側面)

電源

Power over Ethernet (PoE) IEEE 802.3at Type 2 Class 4、標準3.55 W、最大25.5 W
Power over Ethernet (PoE) IEEE 802.3bt Type 3 Class 6 (最大51 W)、PoE出力に必要)
Power over Ethernet (PoE) IEEE 802.3at Type 2 Class 4 (30 W)、2つ目のデバイス用
機能: パワーメーター

コネクタ

ネットワーク: シールド付きRJ45 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T PoE、シールド付きRJ45 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T PoE、外部PoE装置への出力用
I/O: 4ピン2.5mmターミナルブロック (設定可能な状態監視入力/デジタル出力×2用) (12 V DC出力、最大負荷50 mA)
音声: 3.5 mmマイク/ライン入力

ストレージ

microSD/microSDHC/microSDXCカードに対応
SDカード暗号化に対応 (AES-XTS-Plain64 256bit)
NAS (Network Attached Storage) への録画
推奨されるSDカードとNASについては、axis.comを参照

動作温度

温度: -40 °C ~ 55 °C (-40 °F ~ 122 °F)
最高温度 (断続的): 60 °C (140 °F)
起動温度: -40 °C
湿度: 10 ~ 100% RH (結露可)

保管条件

温度: -40 °C ~ 65 °C (-40 °F ~ 149 °F)
湿度: 5 ~ 95% RH (結露不可)

寸法

製品全体の寸法については、このデータシートの寸法図を参照してください。

重量

1500 g (3.3 lb)

パッケージ内容

ネットワークストロボスピーカー、インストールガイド、ターミナルブロックコネクタ、コネクタガード、ケーブルガスカート、所有者認証キー

オプションアクセサリ

AXIS TD4301-E Angle Mount
AXIS TD4802-E Weathershield
AXIS Surveillance Card
その他のアクセサリについては、axis.com/products/axis-d4200-ve#accessoriesを参照

2. この製品には、OpenSSL Toolkitで使用するためにOpenSSL Project (openssl.org) によって開発されたソフトウェアとEric Young (eyay@cryptosoft.com) によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。

システムツール

AXIS Site Designer、AXIS Device Manager、プロダクトセレクター、アクセサリセレクター
axis.comで入手可能

言語

英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア語、ロシア語、中国語 (簡体字)、日本語、韓国語、ポルトガル語、ポーランド語、中国語 (繁体字)、オランダ語、チェコ語、スウェーデン語、フィンランド語、トルコ語、タイ語、ベトナム語

保証

5年保証、axis.com/warrantyを参照

製品番号

axis.com/products/axis-d4200-ve#part-numbersで入手可能

サステナビリティ

物質管理

PVC不使用、BFR/CFR不使用 (JEDEC/ECA標準JS709に準拠)

RoHS、EU RoHS指令2011/65/EUおよび2015/863

EN、規格IEC 63000:2018に準拠

REACH (EC) No 1907/2006に準拠。SCIP UUIDについては、echa.europa.euを参照

材料

再生可能な炭素系プラスチックの含有率：65% (バイオ系：53%、回収炭素系：12%)

OECDガイドラインに従って紛争鉱物について検査済み

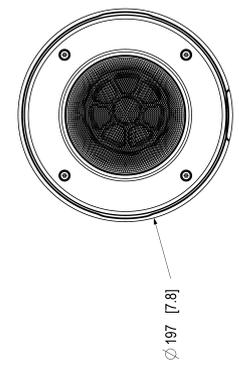
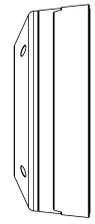
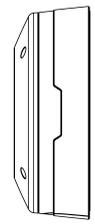
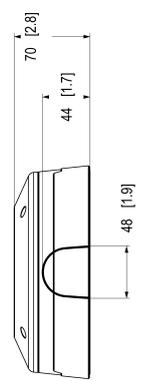
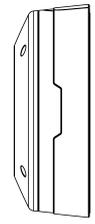
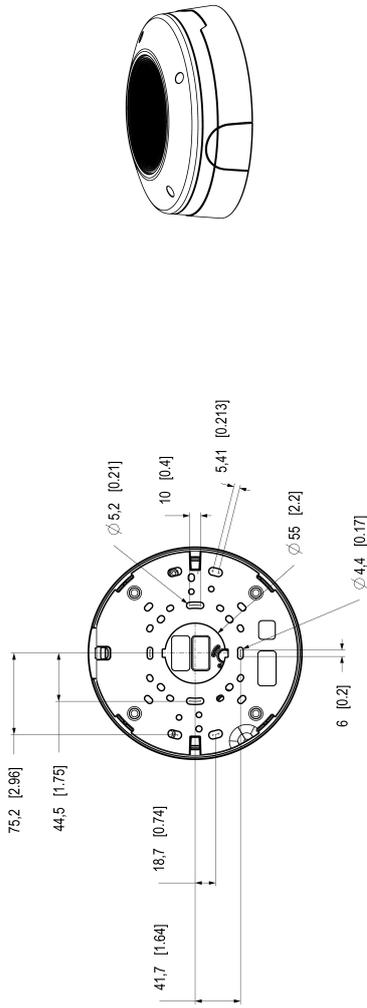
Axisの持続可能性の詳細については、axis.com/about-axis/sustainabilityにアクセスしてください。

環境責任

axis.com/environmental-responsibility

Axis CommunicationsはUN Global Compactの署名企業です (詳細についてはunglobalcompact.orgを参照)

寸法図面



Dimension	Unit	mm	Inch
2502	mm	100	3.94
2503	mm	125	4.92
2504	mm	150	5.91
2505	mm	175	6.89
2506	mm	200	7.87
2507	mm	225	8.86
2508	mm	250	9.84
2509	mm	275	10.83
2510	mm	300	11.81
2511	mm	325	12.80
2512	mm	350	13.78
2513	mm	375	14.76
2514	mm	400	15.75
2515	mm	425	16.73
2516	mm	450	17.72
2517	mm	475	18.70
2518	mm	500	19.69
2519	mm	525	20.67
2520	mm	550	21.65
2521	mm	575	22.64
2522	mm	600	23.62
2523	mm	625	24.61
2524	mm	650	25.59
2525	mm	675	26.57
2526	mm	700	27.56
2527	mm	725	28.54
2528	mm	750	29.53
2529	mm	775	30.51
2530	mm	800	31.50
2531	mm	825	32.48
2532	mm	850	33.47
2533	mm	875	34.45
2534	mm	900	35.43
2535	mm	925	36.41
2536	mm	950	37.40
2537	mm	975	38.38
2538	mm	1000	39.37
2539	mm	1025	40.35
2540	mm	1050	41.33
2541	mm	1075	42.31
2542	mm	1100	43.30
2543	mm	1125	44.28
2544	mm	1150	45.27
2545	mm	1175	46.25
2546	mm	1200	47.24
2547	mm	1225	48.22
2548	mm	1250	49.21
2549	mm	1275	50.19
2550	mm	1300	51.18
2551	mm	1325	52.16
2552	mm	1350	53.15
2553	mm	1375	54.13
2554	mm	1400	55.12
2555	mm	1425	56.10
2556	mm	1450	57.09
2557	mm	1475	58.07
2558	mm	1500	59.06
2559	mm	1525	60.04
2560	mm	1550	61.03
2561	mm	1575	62.01
2562	mm	1600	63.00
2563	mm	1625	63.98
2564	mm	1650	64.96
2565	mm	1675	65.95
2566	mm	1700	66.93
2567	mm	1725	67.92
2568	mm	1750	68.90
2569	mm	1775	69.89
2570	mm	1800	70.87
2571	mm	1825	71.86
2572	mm	1850	72.84
2573	mm	1875	73.83
2574	mm	1900	74.81
2575	mm	1925	75.80
2576	mm	1950	76.78
2577	mm	1975	77.77
2578	mm	2000	78.74
2579	mm	2025	79.73
2580	mm	2050	80.71
2581	mm	2075	81.70
2582	mm	2100	82.68
2583	mm	2125	83.67
2584	mm	2150	84.65
2585	mm	2175	85.64
2586	mm	2200	86.62
2587	mm	2225	87.61
2588	mm	2250	88.59
2589	mm	2275	89.58
2590	mm	2300	90.56
2591	mm	2325	91.55
2592	mm	2350	92.53
2593	mm	2375	93.52
2594	mm	2400	94.50
2595	mm	2425	95.49
2596	mm	2450	96.47
2597	mm	2475	97.46
2598	mm	2500	98.44
2599	mm	2525	99.43
2600	mm	2550	100.41

AXIS D4200-VE Network Strobe Speaker



For more information, visit www.axis.com

注目の機能

AXIS Audio Analytics

AXIS Audio Analyticsは、適応音声検知機能を使用して、音量が急に大きくなった場合にアラームを発生させます。AIベースの分類機能により、悲鳴や叫び声を検知できます。また、AXIS Audio Analyticsとビデオ分析機能を組み合わせることで、さらに確認することもできます。このスマートなアプリケーションはメタデータのみを送信するため、プライバシーが確実に保護されます。AXIS OSのコア機能であるAXIS Audio Analyticsは、追加費用なしでプリインストールされています。

AXIS Audio Manager Edge

AXIS Audio Manager Edgeは、Axisネットワークスピーカーに組み込まれているソフトウェア管理システムです。これにより、ローカルサイトの音声システムを管理および制御することができます。AXIS Audio Manager Edgeは、比較的単純なニーズを持つ小規模から中規模のサイトに適しています。

Axis Edge Vault

Axis Edge Vaultは、Axisの装置を保護するハードウェアベースのサイバーセキュリティプラットフォームです。すべてのセキュアな運用が依存する基盤を形成し、装置のIDを保護して、完全性を保護し、不正アクセスから機密情報を保護する機能を提供します。たとえば、セキュアブートは、装置が署名付きOSでのみ起動できるようにするため、サプライチェーンにおける物理的な改ざんを防止することができます。署名付きOSの場合は、デバイスで新しいデバイスソフトウェアが検証されてからインストールが受け付けられるようになります。また、セキュアキーストアは、安全な通信で使用される暗号情報 (IEEE 802.1X、HTTPS、Axis装置ID、アクセスコントロールキーなど) を、セキュリティ侵害が発生した際に悪意のある抽出から保護するための重要な構成要素です。セキュアキーストアや安全な通信は、Common CriteriaやFIPS 140認証のハードウェアベースの暗号計算モジュールを通して提供されます。

Axis Edge Vaultの詳細については、[axis.com/solutions/edge-vault](https://www.axis.com/solutions/edge-vault)にアクセスしてください。

詳細については、[axis.com/glossary](https://www.axis.com/glossary)を参照してください。